

令和 6年度予算見積調書(2月補正予算)

課室名：農産物安全課
担当名：農薬・植物防疫担当
内線：4053 (単位：千円)

番号	事業名				会計	款	項	目	説明事業	
N72	農薬安全対策事業				一般会計	農林水産業費	農業費	植物防疫費	農薬安全使用対策費	
事業期間	昭和42年度～	根拠法令	農薬取締法				針路	02 県民の暮らしの安心確保	SDGsゴール	2, 11
						分野施策	0204 食の安全・安心の確保	SDGsターゲット	2-4, 11-a	
1 事業概要			5 事業説明 (1) 事業内容 ア 農薬安全使用総合対策事業 2,321千円 イ 農薬残留対策事業 3,360千円 (2) 事業計画 ア 農薬安全使用総合対策事業 ・啓発資材の作成(2種類) ・研修会の開催(年3回 農薬適正使用アドバイザー、農薬指導マスター、ゴルフ場農薬安全使用管理士認定研修会) イ 農薬残留対策事業 農薬の残留性の確認、登録拡大のデータ整備等のための調査 (3) 事業効果 ア 農薬の安全かつ適正な使用の確保、並びに農薬の適切な管理及び販売の推進が図られる。 イ 農薬の残留性の確認及び登録拡大のデータ整備ができる。 (4) 県民・民間活力、職員のマンパワーの活用、他団体との連携状況 全国農業協同組合連合会埼玉県本部、埼玉県農薬販売協会、一般社団法人埼玉県植物防疫協会の協力を得て、農薬適正使用アドバイザー認定研修会等を開催する。 (5) 補正予算の概要 ア 国庫交付金が見込みが下回ったことによる減額 イ 執行節減による減額							
農薬による危被害を防止するため、農薬の安全かつ適正な使用の確保、並びに農薬の適切な管理及び販売の推進を図る。										
(1) 農薬安全使用総合対策事業 △468千円										
(2) 農薬残留対策事業 △147千円										
2 事業主体及び負担区分										
(1) (国1/2、県1/2)										
(2) ア (県10/10)										
イ (国1/2、県1/2)										
ウ (環境省受託事業者10/10、県0)										
3 地方財政措置の状況										
なし										
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員										
9,500千円×4人＝38,000千円										
予算額		財 源 内 訳							一般財源	補正後の 予算額
		国庫支出金	諸 収 入							
決定額	△615	△580						△35	5,066	
現計額	5,681	1,276	3,000					1,405		

事業内訳書

事業名	農薬安全対策事業		
単位事業名	農薬安全使用総合対策事業	予算額	△ 468千円

○歳入

(単位：千円)

款・節	補正予算額	対前年度増減額	主な内容
国庫支出金・ 農業費補助金	△443	—	病虫害防除対策費等交付金 補助率 定額
一般財源	△25	—	
合計	△468	—	

○歳出

(単位：千円)

節	補正予算額	対前年度増減額	主な内容
旅費	△55	—	国庫交付金が見込みを下回ったことによる旅費の減
需用費	△371	—	国庫交付金が見込みを下回ったこと及び執行節減による需用費の減
役務費	△42	—	国庫交付金が見込みを下回ったことによる減
合計	△468	—	

単位事業名	農薬残留対策事業	予算額	△ 147千円
-------	----------	-----	---------

○歳入

(単位：千円)

款・節	補正予算額	対前年度増減額	主な内容
国庫支出金・ 農業費補助金	△137	—	病虫害防除対策費等交付金 補助率 定額
一般財源	△10	—	
合計	△147	—	

○歳出

(単位：千円)

節	補正予算額	対前年度増減額	主な内容
旅費	△1	—	執行節減による旅費の減
需用費	△142	—	国庫交付金が見込みを下回ったこと及び執行節減による需用費の減
役務費	△4	—	執行節減による役務費の減
合計	△147	—	